

防錆処理液の長寿命化方法

【特徴】3価クロム化成処理液に金属溶解抑制剤を添加することにより、処理液の長寿命化を図ることができる。

【活用が見込まれる分野】
表面処理業界(亜鉛めっきの耐食性向上技術)

【成果】 特許
化成処理剤(特許第5435251号)

権利状態 : 単独
実施許諾実績 : 0件
実施許諾 : 可

【内容】

○従来の課題

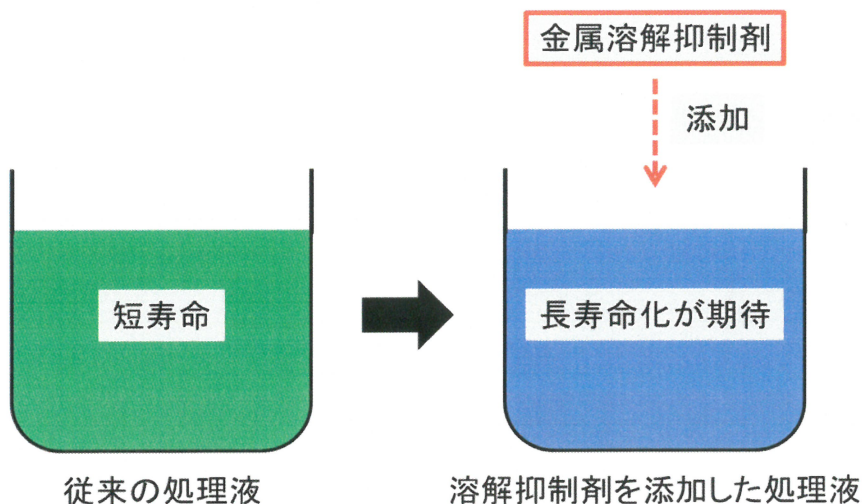
鉄製品は、表面に亜鉛めっきを施し、その後さらに3価クロム化成処理を行う。その過程で、化成処理液には鉄が溶解して蓄積する性質があり、めっきの耐食性を低下させる。そのため頻繁に液交換を行う必要があり、コストがかかる等の課題があった。

○本手法(特許)

金属溶解抑制剤を添加した化成処理剤により、鉄の溶解量を10分の1程度に抑制することができる。

○効果

- ・化成処理溶液の数倍の長寿命化が期待され、コストダウンを実現できる。
- ・めっき皮膜の耐食性低下を防止し、皮膜の品質向上が得られる。



お問い合わせ先

山梨県産業技術センター TEL 055-243-6111